これからの時期は暴風雪に万全の備えを!

例年、屋根の雪下ろし中の転倒、暴風雪による交通障害が多数発生しています。

自分は大丈夫と思われがちですが、冬期間の気象状況は、特に変化が著しく、出かけるときは大 丈夫でも、外出先では暴風雪による視界不良など、「あわや」と思われた方も多いと思います。

冬本番を迎え、常に「正しい知識と心構え」を持つことで、「雪害」に対する意識を高め、慌てず に冷静な判断に努めましょう!

※日常から暴風雪に備える※

~家の中で安全に過ごすために~

- ●気象情報に注意して、暴風雪が予想されている 時は外出を避けましょう。
- ●停電に備えて、懐中電灯、携帯ラジオ、防寒具、 ポータブルストーブや灯油、非常食、飲料水な どを準備しておきましょう。
- ●FF式暖房機などを使用している場合は、吸排 気口付近が雪でふさがれないように注意しま しょう。



~やむを得ず車で外出する時には~

天気の急変などにより車が立ち往生することを 想定して、防寒着、長靴、手袋、スコップ、けん 引ロープなどを車に用意するとともに、十分に燃 料があることを確認しましょう。



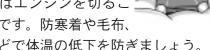
⊗もしも暴風雪に遭遇してしまったら⊗

~車内で救助を待つ時~

●原則エンジン停止

すためにはエンジンを切るここ とが大切です。防寒着や毛布、

一酸化炭素中毒の危険をなく



新聞紙などで体温の低下を防ぎましょう。

●一酸化炭素中毒の危険性

車が雪に埋もれたときにエンジンをかけ続ける と、排気ガスによる一酸化炭素中毒の危険性が 生じます。埋もれる深さがあるほど危険です。

- ●エンジンをかける時は 暖房などでやむを得ずエンジンをかける ときは、排気管出口を確実に開放し、 追加の降雪や吹きだまりによ る再埋没に注意しましょう。
- ●窓を開けても安全とは言えません 風向きや窓の開け方などの条件によっては、窓 を閉めている時より一酸化炭素中毒の危険性が 高くなることがあります。

~歩行中や屋外で作業中の時~

視界不良(ホワイトアウト)により方向感覚が なくなり、自分の位置がわからなくなることがあ ります。

●近くのコンビニエ ンスストアや人家 など、建物の中の 安全な場所へ避難。



- ●肌の露出を少なくし、体温の低下を防ぐ。
- 歩行中は飛散物に注意。

~気象情報等はホームページでも確認できます~

気象情報(気象庁)

http://www.jma.go.jp/ 道路情報総合案内(北の道ナビ) http://northern-road.jp/navi/ 通行止情報 (北海道地区道路情報) http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/ 防災情報 (北海道防災情報)

http://www.bousai-hokkaido.jp/